

下河辺 淳 アーカイブス

本アーカイブスは下河辺淳氏の業績を顕彰し、その著作物ならびに資料、関連情報等について収集・保存・管理を行うとともに、その書誌情報を公開するものです。(2008年1月から、総合研究開発機構(NIRA)の特殊コレクションを引き継ぎ、財団法人日本開発構想研究所(現・一般財団法人日本開発構想研究所)において開設)

2013年から、下河辺淳氏の主要な業績である戦後の国土計画に関連する資料について、その一部を、「戦後国土計画関連資料アーカイブス」として公開しています。

1. 著作物・関連資料の展示

著作物、資料、関連情報等を収集・保存・管理するとともに、広く公開しております。

公開時間：平日(月曜日～金曜日) 10:00～17:00

※書誌をご覧になりたい方は、事前に電話(03-3504-1760)でご連絡下さい。有料になりますが、出来るだけコピーの便宜はお計りいたします(コピー不可の書誌があります)。

2. ホームページ上での文献データの公開

< 下河辺淳アーカイブスアドレス(URL) ><http://www.ued.or.jp/shimokobe/>

3. 下河辺 淳アーカイブス・レポートの発行

2009年春から「クォーターリー・レポート」を発行しております。Vol.9から「アーカイブス・レポート」に名称変更いたしました。

Vol.9	2013・06	「戦後国土計画関連資料アーカイブスの併設」		A4版 41頁
Vol.8	2011・12	「頭脳なき国家」を超えて	小川和久氏との対談	A4版 29頁
Vol.7	2011・06	38億年の生命誌	中村桂子氏との対談	A4版 35頁
Vol.6	2010・12	日本経済	香西泰氏・小島明氏との鼎談	A4版 27頁
Vol.5	2010・06	日本列島の未来	御厨貴氏との対談	A4版 35頁
Vol.4	2010・03	水と人のかかわり	青山俊樹氏、定道成美氏との鼎談	A4版 27頁
Vol.3	2009・11	クルマ社会の未来	志田慎太郎氏との対談	A4版 21頁
Vol.2	2009・07	日本の食と農を考える	石毛直道氏との対談	A4版 21頁
Vol.1	2009・03	21世紀の日本とアメリカ	山本正氏との対談	A4版 21頁

4. 文献データの内容

(1) 下河辺 淳アーカイブス

下河辺 淳氏の著作物、ならびに資料、関連情報等の登録総数は、2013(平成25)年6月現在で8,245件です。「下河辺 淳 アーカイブス」では、これらを発行年別、役職別(所属先・肩書き)、資料別(単行書、新聞、雑誌など)、発表方法別(論文、講演会、座談会、インタビューなど)、分野別に分類し、書誌情報として文献検索システムを構築しています。

(2) 戦後国土計画関連資料アーカイブス

戦後国土計画関連資料アーカイブスは、下河辺淳氏が国土庁時代に整理・保管されていた資料群を再整理し、その書誌情報を公開するとともに閲覧に供するものです。

同資料群は、下河辺氏より財団法人国土技術研究センターに移管されていましたが、下河辺氏ならびに関係者の同意を得て、2009年に当研究所に再移管されました。その後は当研究所にて再整理と目録データの構築等を進めており、このたびその一部を公開するものです。

「下河辺 淳 アーカイヴス」分類内訳 [分野別]

*1 件につき 2 分野まで付与してあります。したがって件数については延べ数としてあります。

国土論、国土開発・計画	1,116 件	価値観、ライフスタイル	142 件
都市、首都、東京	711 件	ジェネレーション、ジェンダー、家族	369 件
地方・地方都市、地域開発	2,181 件	情報、メディア、ネットワーク	241 件
土地、建築、住宅	161 件	科学、技術	361 件
災害、防災	752 件	文化、デザイン	173 件
経済	195 件	生活全般	192 件
企業、経営	193 件	シンクタンク	648 件
産業	178 件	政策、政治・行政	1,048 件
交通	203 件	人物、人物評	252 件
自然、環境、エネルギー	550 件	その他	81 件
国際関係、世界、民族、宗教	1,347 件		
社会論、未来論、歴史・伝統	606 件	述べ件数	11,700 件

*登録件数 8,245 件、うち公開件数 7,944 件

「戦後国土計画関連資料 アーカイヴス」書誌データ項目一覧

<分野別分類>

61	国土総合開発法	79	新産業都市
62	国土利用計画法	80	工業基地
63	戦後諸構想	81	行政改革／行政改革平成 3 年
64	人口関係／人口推計	82	川崎臨海将来像 尼崎臨海将来像
65	定住圏センター	83	国土計画研究会
66	土地問題	84	首都移転
67	地価対策次官会議	85	各種資料グループ① (国土利用計画 [第一次]、大規模開発プロジェクト、公共投資ほか)
68	土地信託		
69	国土構造	86	各種資料グループ② (書籍等、東南アジア、大プロ等)
70	列島改造	87	各種資料グループ③ (空港、港湾)
71	地域開発制度	88	各種資料グループ④ (社会資本)
72	国土開発制度	89	各種資料グループ⑤ (四日市ほか)
73	国土行政改革	90	各種資料グループ⑥ (むつ小川原ほか)
74	新全総	91	各種資料グループ⑦ (河川審議会)
75	三全総	92	各種資料グループ⑧ (食の祭典)
76	四全総／四全総総点検	93	各種資料グループ⑩ (文化首都)
77	五全総	94	古地図
78	国土審調査部会		

<発行年別分類>

11	1960～69 年
12	1960～69 年
13	1970～79 年
14	1980～89 年
15	1990～99 年
16	2000 年～
19	その他

<資料形態別分類>

B1	図書	Y1	自筆メモ／構想メモ (下河辺淳氏ほか)
S1	逐次刊行物 (一般雑誌)	Y2	原稿 (下河辺淳氏ほか)
S2	逐次刊行物 (機関紙／誌)	Y3	書簡
S3	逐次刊行物 (新聞)	Y4	シンポジウム・会議の記録・資料／企画書
S4	逐次刊行物 (行政資料等)	Y5	行政資料等
S5	逐次刊行物 (研究報告書／記録集等)	Y6	写真／ビデオ／カセットテープ／CD・DVD
S6	逐次刊行物 (小冊子／パンフレット等)	Y7	Web 掲載記事
S0	逐次刊行物 (その他)	Y0	その他

下河辺淳 —その歴史、その仕事—



1923（大正12）年東京に生まれる。東京大学在学中に終戦となり、戦災を受けた東京の都市社会調査を行う。1947（昭和22）年同大学第一工学部建築学科卒業。同年戦災復興院技術研究所に勤務し、住宅問題、都市計画の調査・研究を手がける。

1952（昭和27）年より経済審議庁に出向し経済計画の策定に参画。1957（昭和32）年からは建設省で、特定地域の総合開発、特に河川総合開発計画に着手。東京湾、伊勢湾、大阪湾、瀬戸内海、有明海等の内海の総合調査に取り組んだ。

1962（昭和37）年に工学博士。経済企画庁総合開発局へ。同年策定の全国総合開発計画（一全総）から1998（平成10）年の第5次全国総合開発計画（五全総）まで、一貫して国土政策・国土行政に深くかかわる。1977（昭和52）年国土事務次官、1979（昭和54）年退官。

1979（昭和54）年、認可法人の政策研究機関である総合研究開発機構（NIRA）の第2代理事長に就任。12年間の在職中に、世界のシンクタンクとの研究交流の輪を広げ、また国内シンクタンクの協力を得て、約450余の研究プロジェクトを手がけた。総合的なプロジェクトとして取りまとめたものに『事典 1990年代日本の課題』『事典 アジア太平洋—新しい地域像と日本の役割』がある。また大都市問題（東京論、土地・住宅問題、首都機能、世界都市）も力を注いだ研究のひとつである。1991（平成3）年退任、翌年まで顧問を務める。



1992（平成4）年、株式会社東京海上研究所会長・理事長に着任。企業の未来についてさまざまな視点から研究を進め、近年深い関心を寄せたテーマ「ボランティア経済」については三部作（『ボランティア経済の誕生』『ボランティア経済学への招待』『ボランティア経済と企業—日本企業の再生はなるか？』）をとりまとめた。2001（平成13）年より研究顧問、サロン会長を務め、2003（平成15）年6月退任。

1994（平成6）年には、これまでの国土政策を集大成し、国土計画の歴史から21世紀の国土に至る長期的視点を盛り込んだ『戦後国土計画への証言』を出版。また、1995（平成7年）から1年間にわたって、阪神・淡路復興委員会委員長を務め、同地域の復興施策をまとめ上げた。このほか、日中経済知識交流会顧問、日英2000年委員会委員、日米欧委員会日本委員会委員、社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）裁定委員会委員など、各種団体の要職を務める。



2003（平成15）年7月より、下河辺研究室会長、有限会社青い海会長に就任。2013年9月に90歳を迎えられる。

*「下河辺淳アーカイヴス」では、下河辺氏に関する関連資料や情報等について、随時収集を行っております。本件についての情報提供、資料のご寄贈等ございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

一般財団法人日本開発構想研究所 「下河辺淳アーカイヴス」 TEL : 03-3504-1760 FAX : 03-3504-0752
E-Mail : shimokobe-arck@ued.or.jp

UEDレポートからのお知らせ

UEDレポートは、この度、国立国会図書館の国際標準逐次刊行物番号（ISSN）を取得し、過去のバックナンバーを含め国立国会図書館で閲覧・公開できるようにいたしました。

ISSN 2187-8536

復刊UEDレポート バックナンバー

(敬称略)

2012・06	大震災後の国づくり、地域づくり	A 4 版 78 頁	巻頭言・7 論文収録（戸沼幸市、国土交通省国土政策局、大和田哲生、橋本拓哉、中山高樹、阿部和彦、小畑晴治、今野修平）
2011・06	みちを切り拓くコミュニティの力—超高齢化・人口減少の中で、未曾有の大震災と遭遇—	A 4 版 68 頁	巻頭言・7 論文収録（戸沼幸市、広井良典、森反章、檜谷恵美子、浜利彦、長島有公子、村井忠政、巽和夫）
2010・07	地域経営	A 4 版 94 頁	巻頭言・8 論文収録（戸沼幸市、平松守彦、望月照彦、西尾正範、鈴木豊、三輪真之、大和田哲生、橋本拓哉、西澤明）
2009・11	大都市遠郊外住宅地のエリアマネジメント	A 4 版 94 頁	巻頭言・1 会議録 7 論文収録（戸沼幸市、小林重敬、中城康彦、西澤明、小畑晴治、吉田拓生、梅田勝也、佐竹五六）
2009・03	ネットワーク社会の将来	A 4 版 96 頁	巻頭言・1 対談 8 論文収録（戸沼幸市、石井威望×戸沼幸市、斉藤諦淳、吉田拓生、西澤明、小畑晴治、澤登信子、藤井敏信、杉田正明、橋本武）
2008・07	グローバル時代の地域戦略	A 4 版 88 頁	巻頭言・1 対談 8 論文収録（戸沼幸市、下河辺淳×戸沼幸市、吉田拓生、大村虔一、石井喜三郎、京極高宣、今野修平、壘昭吉、橋本武、小畑晴治）
2008・01	諸外国の国土政策・都市政策	A 4 版 86 頁	巻頭言・9 論文収録（戸沼幸市、城所哲夫、片山健介、小畑晴治、橋本拓哉、村上顕人、大場悟、阿部和彦、橋本武、大木健一）
2007・07	大学改革と都市・地域の再構築	A 4 版 88 頁	巻頭言・10 論文収録（戸沼幸市、天野郁夫、福井有、鈴木正、牧野暢男、鎌田積、加藤平和、阿部和彦、橋本武、小畑晴治、長島有公子）
2007・01	人口減少社会の研究—人口減少社会の将来像、国のかたち、地域のかたち	A 4 版 74 頁	巻頭言・10 論文収録（戸沼幸市、阿部和彦、正岡寛司、京極高宣、坂田期雄、天野郁夫、今野修平、篠崎敏明、橋本武、吉田拓生）

※2008・01号「諸外国の国土政策・都市政策」、2011・06号「みちを切り拓くコミュニティの力」を除き、若干の余部がございます。ご希望の方は、（一財）日本開発構想研究所総務室までご連絡下さい。

一般財団法人日本開発構想研究所

当研究所は、昭和47年7月からの40年の歴史を踏まえ、平成24年7月に、財団法人日本開発構想研究所（特例民法法人）から、国の「公益法人制度改革」に伴い「一般財団法人日本開発構想研究所」に名称を変更いたしました。

設立年月日	昭和47（1972）年7月5日
移行登記年月日	平成24（2012）年7月2日
基本財産	100,000千円

評議員及び役員等一覧

（平成25年6月）

【評議員】

青柳 幸人	元住宅・都市整備公団理事
天野 郁夫	東京大学名誉教授
稲本洋之助	東京大学名誉教授
潮木 守一	名古屋大学名誉教授 桜美林大学名誉教授
黒川 洸	一般財団法人計量計画研究所代表理事
黒羽 亮一	大学評価・学位授与機構名誉教授
今野 修平	元大阪産業大学大学院教授
正賀 晃	新日鉄興和不動産株式会社取締役相談役
山田 大介	株式会社みずほコーポレート銀行執行役員

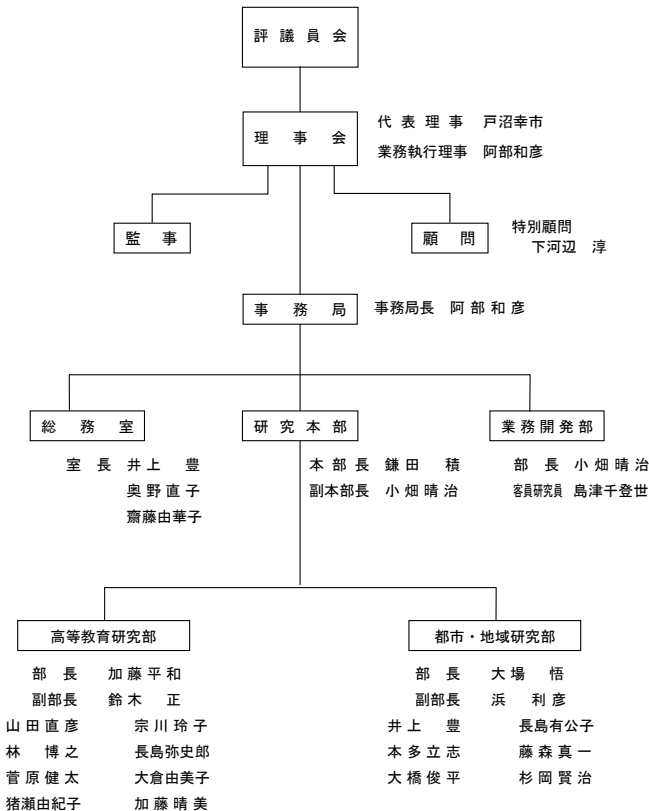
基本理念

一般財団法人日本開発構想研究所は、くにつくりから、まちづくり、ひとつづくりまで、活力に満ちた明日の社会の形成に役立つ学際的な研究調査を、人と人とのふれ合いを大切に、地道に進めるために設立された研究機関です。

そのため、多彩な研究者からなる内部スタッフを擁し、必要に応じて外部専門家の協力を得つつ総合的かつ実践的な研究を行うシンクタンクとしての歩みを進めています。

組織及び調査研究スタッフ

（平成25年6月）



【役員】

代表理事	戸沼 幸市	早稲田大学名誉教授
業務執行理事	阿部 和彦	
理事	吉田 拓生	
	田畑 貞壽	千葉大学名誉教授
	小林 重敬	東京都市大学教授
	鎌田 積	
	小畑 晴治	
	加藤 平和	
監事	松本 久長	新日鉄興和不動産株式会社常務執行役員
	牛窪 恭彦	株式会社みずほコーポレート銀行産業調査部次長

【顧問】

特別顧問	下河辺 淳	下河辺研究室会長
------	-------	----------